



## 【北海道初！二地域居住コーディネーター】

道内で最も人口が少ない音威子府村に、他地域と村に生活拠点を持つ人を増やす「二地域居住コーディネーター」が誕生。



2026年4月1日、北海道中川郡音威子府村（おといねっぐむら、村長：遠藤貴幸）では、他地域と音威子府村の2地域に生活拠点を持つ人を増やすことを目的に活動する「二地域居住コーディネーター」1名を委嘱しました。

総務省などの主導で、主な生活拠点とは別の地域にもう一つの生活拠点を持つ「二地域居住」の推進が本格化する中、音威子府村ではいち早くその対応に取り組んできました。このたび、全国初の事例である静岡県下田市に続き、北海道初となる「二地域居住コーディネーター」が誕生しました。

村への移住や二地域居住を検討する方に対し、住まいや仕事、地域活動等に関する情報提供や相談対応を行うとともに、交流イベントの企画などを通じて関係人口の創出を目指す役割です。今回、コーディネーターを委嘱した一見（いちみ）氏には、移住者としての経験と視点を生かしながら、関係人口・交流人口の創出や移住者のトータルサポートを担っていただきます。

【本件へのお問い合わせ先】

音威子府村 総務課地域振興室

電話：01656-5-3311 メール：tiikishinkou@vill.otoineppu.hokkaido.jp

### 音威子府村「二地域居住コーディネーター」 一見賢一（いちみけんいち）氏

一見氏は4年前に音威子府村に親子で移住し、北海道おといねっぷ美術工芸高等学校の寮で調理師として勤務するかたわら、村内のコミュニティ活動等にも積極的に取り組んできた人物です。

これまでの経験を生かし、新たな取り組みである「二地域居住」を推進するため、地域住民との信頼関係をさらに深めつつ、二地域居住を検討する方の支援などを行います。



#### 一見氏紹介記事

#### 音威子府村 Official note

<https://otoineppu-vill.note.jp/>

おといねっぷ  
夢中人カタログ  
Vol.1



おといねっぷ  
夢中人カタログ  
Vol.1 (Ver.2)



## 主な業務内容

【マッチング業務】二地域居住希望者のニーズ把握と、村内の空き家・宿泊施設・就労機会等との情報提供及びマッチング

【受入体制の整備】おとし住宅の管理運営支援及び地域住民との合意形成・交流促進

【情報発信と誘致】都市部企業やテレワーカーを対象としたプロモーション及び関係人口創出イベントの企画・実施

【地域資源の掘り起こし】エコミュージアムおさしまセンター等の芸術文化施設や地場産業と連携した、滞在プログラムの開発及び実施

【ネットワーク構築】他自治体や民間団体との連携による二地域居住推進ネットワークの構築

【地域活動への参画】村の伝統行事、地域イベント及び住民活動への積極的な参画を通じた地域住民との信頼関係の構築

【官民連携の促進】行政、民間事業者、教育機関及び関係団体との連絡調整及び連携事業の提案

【その他目的達成に必要な業務】前各号に掲げるもののほか、村長が二地域居住の推進及び関係人口の創出に必要と認める業務

【本件へのお問い合わせ先】

音威子府村 総務課地域振興室

電話：01656-5-3311 メール：tiikishinkou@vill.otoineppu.hokkaido.jp